

平成 27 年度

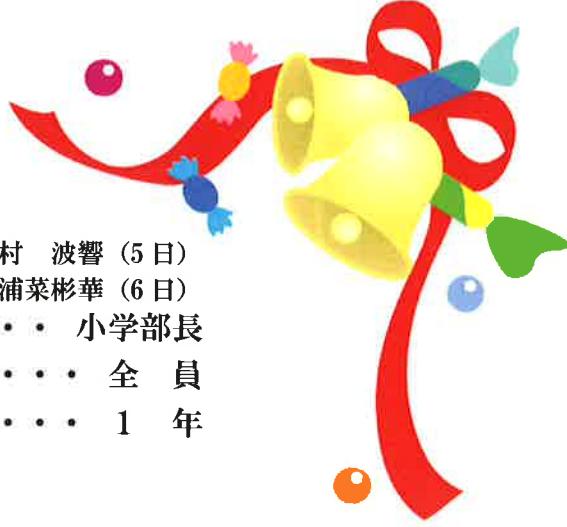
送別音楽会



桐蔭学園 小学部

プログラム

1. はじめのことば	5年 川村 波響 (5日)
	5年 三浦菜彬華 (6日)
2. あいさつ	小学部長
3. 合唱 歌えバンバン (5日のみ)	全員
4. 合唱 奏 ココロうた	1年
合唱 EIGHT MELODIES	
合唱 奏 パラリルラ♪	
5. 合唱 奏 タンゴ・ファンタジー ~四季のゆめ~	2年
リコーダー合奏 わすれられない想い	
合唱 奏 瞳	
6. 合唱 たいようのサンバ	3年
リコーダー合奏 I Got Rhythm	
合唱 奏 ストーリー	
7. 合唱 みんな大好き	4年
リコーダー合奏 Please Mister Postman / Hello Goodbye	
8. 合唱 地球星歌 ~笑顔のために~	5年
9. 合唱 ひろい世界へ	6年
10. 合唱 RPG	中学・高校混合合唱部



○ 休憩 ○

11. 吹奏楽 フリー・スピリット序曲	鼓笛隊
スター・ウォーズ・メドレー	
12. 器楽合奏 オー・シャンゼリゼ	4年
13. 器楽合奏 風のとおり道	5年
ラプソディー・イン・ブルー	
14. 器楽合奏 ひまわりの約束	6年
威風堂々	
花束贈呈	5年 高橋 寿志 (5日)
	5年 阿部帆渚美 (6日)
お礼のことば	6年 佐治真由子 (5日)
	6年 深川 陽平 (6日)
合唱 マイウェイ	
15. 卒業記念品目録贈呈 (6日のみ)	6年保護者代表
16. おわりのことば	5年 松井慶一郎 (5日)
	5年 加藤 丈裕 (6日)





全員合唱

うたえパンパン

阪田寛夫 作詞
山本直純 作曲
福田一雄 編曲
藤本 明

mf

くーちをおおきく あけまして うたってごらん アイ アイ アイ
むーねをぐーんと はりまして

v

そのうたぐんぐん ひろがって だれかのこころと こんなにちはあー^一
いつでもどこでも どなたでも こころがほかほか あつたまる

f

あいいなーうたごえは アイ アイ アーイセカイ
うちゅう

mf

いつぱい いつぱい いーつぱい ララ ひびきあうう
いつぱい いつぱい いーつぱい ララ ひびきあうう

v f

たえーうたうたえーうたえパンパンパンパン

ff

バーンうたうたえーうたうたえーうたえパンパンパンパンパン
バーン

2. *v*

バーンうたえパンパンパンパンパンパンパン
バーン オレ

合唱奏

ココロうた



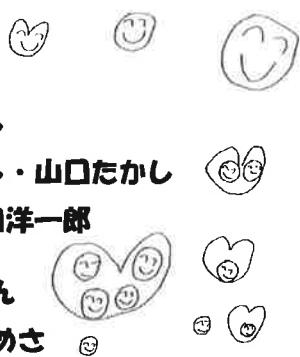
たいせつなひと どこにいますか
いつもここから だきしめてくれる ココロのとびら ノックしてごらん
たいせつなひと とじこめちゃだめさ

あるこう てとてをつなぎ ハートのかたち こわさないように
ひろげよう てとてのかずを ハートのかたち まもれるように

よろこびのうた あたたかいうた おちこんだうたもうたおう
ともだちのうた だいすきなうた ココロがつながるように

キリリンリンリン キリリン いつもみまもっていてね
キリリンリンリン キリリン ほくらのなかま

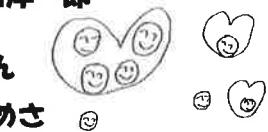
おこってるうた わらってるうた かなしみのうたもうたおう
はじまりのうた しあわせのうた きぼうのひかり ココロに



作詞：山口たかし

作曲：高田さとし・山口たかし

ピアノ編曲：本田洋一郎



合奏

EIGHT MELODIES

(LaLaLaLaLa...)

Take a melody Simple as can be

Give it some words

And sweet harmony

Raise your voices

All day long now

Love grows strong now

Sing a melody of love ,oh love

(LaLaLaLaLa...)

Love is the power

Love is the glory

Love is the beauty

And the joy of spring

Love is the magic

Love is the story

Love is the melody

We all can sing

作詞:Linda Henrick

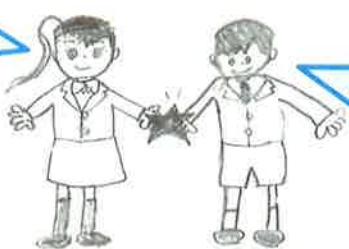
作曲:鈴木慶一・田中宏和

編曲:Michael Nyman



あいでせかいが一つになりますように。そんな気持ちをこめてうたいます。

あんな



えいごがむずかしかったけれどメロディーがきれいで、ぼくが一ぱんすきなうたです。みんなでこえを合わせてうたいます。きいてください。

りょうすけ

合唱



パラリルラ♪

作詞 : leonn

作曲 : 日比野裕史

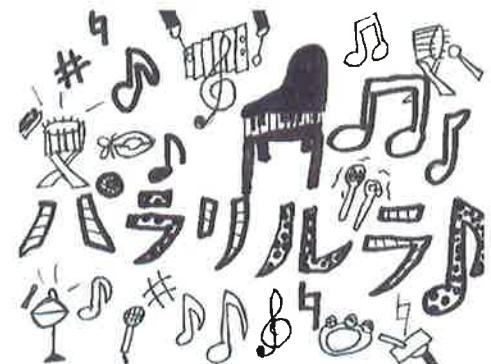
編曲 : 日比野裕史

★パッパッパヤ パヤパパ イエイ!イエイ!
パッパッパヤ パヤパパ イエイ!イエイ!

パッパッパヤ 歌っちゃおう!

パッパッパヤ 踊っちゃおう!

メソメソしていませんか? ちょっと凹んじゃってませんか?
とりあえず全部置いといて パッパッパヤ 笑っちゃおう!「イエイ!」
笑う門には未来(あす)がある「さんハイっ!」



☆パリヤパリヤ パラリルラ♪ ドッキドキのおまじない
君と僕とみんながいて それだけでなんか Happy!
さあみなさんご一緒に!



★(繰り返し)
イライラしていませんか? ちょっと無理しちゃってませんか?
とりあえず後回しにして パッパッパヤ 遊んじゃおう!「イエイ!」
明日は明日の風が吹く「さんハイっ!」

げん気なきょくなので、あかるくた
のしくうたいます。たのしさが、お
きゃくさんにつたわるといいです。
たいせい

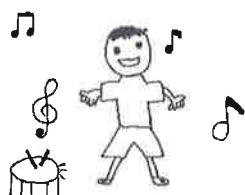
パラリルラ♪は、うたったりきいたり
しているとみんなげん気になる、そん
なおまじないのうたです。 みなみ



気持ちがたのしく、げん気になるうた
です。ここがはずみ、ジャンプした
くなります。 なな



パリヤパリヤ パラリルラ♪ ワックワクのおまじない
君と僕とみんながいて それだけでなんか OK!
さあみなさんご一緒に!
パッパッパ「あらよっと!」 パパヤバ「よいしょっ!」
パッパッパ「あらよっと!」 パパヤバ「ハイっ!」
パッパッパヤ…



涙流した分だけ 笑えてればいいんだ 汗を流した分だけ 強くなれるはずさ
笑う門には未来(あす)がある「さんハイっ!」

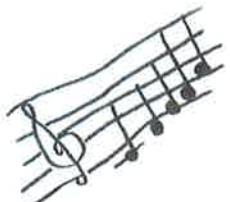


★(繰り返し)

ラストだよ「ラストだよーっ!」ご一緒に!

★(繰り返し)

パッパッパ「あらよっと!」 パパヤバ「よいしょっ!」
パッパッパ「あらよっと!」 パパヤバ おしまい!



《合唱奏》 タンゴ・ファンタジー～四季のゆめ～



Spring やわらかな
日差しほかほか タンゴ
さあ 手をひろげ 光あび 踊りましょう
Summer 真っ青な
波とちやぶちやぶ タンゴ
さあ ゆらりゆら ゆられて 踊りましょう

春はお日さまと 夏は砂浜で
楽しいこといっぱい ゆめいっぱい
How Wonderful Season
めぐりめぐって タンゴ
ゆめのような すてきなファンタジー



ボールがはねるようなリズムのきょくです。いっしうけんめい歌うので聞いてください。 (本山 快理)



この曲は、ヨハン・セバスチャン・バッハさんの「メヌエット」の曲に歌をつけた曲です。楽しい四季をあらわす歌なので、リズムを楽しんで聞いてください。 (高橋 悠)



清水玲子 作詞

Johann Sebastian Bach 作曲



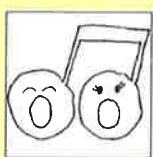
メヌエット 編曲



この歌は、元気いっぱいの曲です。6年生のみなさんに、小学校6年間のこと思い出しながら聞いてほしいです。元気いっぱいにそつきょうできますように、心をこめて歌います。 (金田 幸大)



Autumn かがやいた
月とるんるん タンゴ
さあ 手をつなぎ 夜空見上げ 踊りましょう
Winter 真っ白な
雪ときらきら タンゴ
さあ ふわふわな 銀世界で 踊りましょう



秋はお月さまと 冬は雪山で

うれしいこといっぱい ゆめいっぱい

How Wonderful Season

めぐりめぐって タンゴ

ゆめのような すてきなファンタジー

ラララララ～

ゆめのような すてきなファンタジー

《リコーダー合奏》 わすれられない想い



～作曲者より～

今年もなるべく少ない音とフレーズで広がりのある音楽を目指しました。雰囲気の変わる後半部分に、「価値ある痛みを乗り越えて一層強く優しく」という想いを込めました。タイトルは、2年3組の山田壮真くん考案です。お世話になつた黒岩先生に想いが届きますよう、心を合わせて演奏いたします。

音楽科 木村 智子

《合唱奏》

ひとみ 瞳



最後の1秒まで
集めたこの思い
積み重ねてきた毎日は
君のこと裏切らない

眩しい日差しが
西日にかわってくよ
二度とない青春の瞬間(とき)を
照らしているよ 照らしているよ

まっすぐに夢を追いかける
君の瞳が大好きだよ
そんな君と一緒にいれること
今は大切にしたい
涙だって笑顔だって
がむしゃらになった証だよ
そんな君と一緒に生きること
僕は誇りに思うよ

勇気が伝わってきて、ワクワク
する曲です。(長嶺 太郎)

大原櫻子・亀田誠治 作詞

亀田誠治 作曲



今君が見ている景色
聞こえている風の音
その全部が君のこと応援しているよ
空高く羽ばたけ

つまずいたって見失ったって
またはじめればいいんだよ
ありのままの君の姿
いちばん輝いているよ



終わりがあって始まりがあって
心は強くなれるよ
そんな瞬間(とき)を駆け抜けていく
明日の自分信じて
6年生 今まで ありがとう

サビの部分は、とても盛り上がります。歌の一つ一つの言葉が卒業される六年生や私たち在校生にもぴったり合うと思います。(永井 美羽)

木村智子 作曲

このきょくは、小学部でごした思い出をふりかえりながら、ぜひ聞いてください。(五十嵐 大翔)

少しかなしげな曲ですが、とても心に残る感動する曲です。あわてないです、落ち着いてリコーダーを吹きます。(橋本 拓磨)

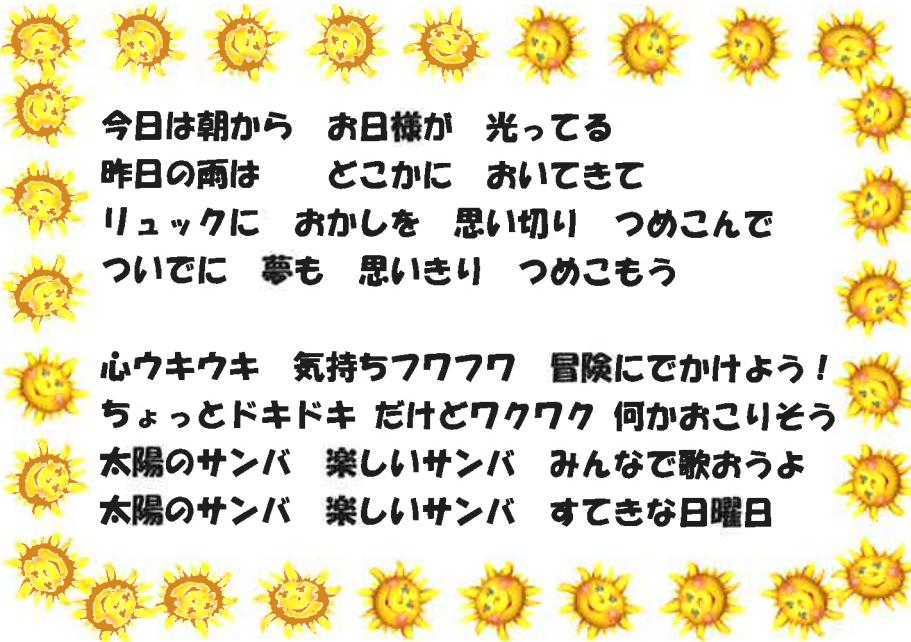




合唱 たいようのサンバ



作詞・作曲 美鈴こゆき



今日は朝から お日様が 光ってる
昨日の雨は どこかに おいてきて
リュックに おかしを 思い切り つめこんで
ついでに 夢も 思いきり つめこもう

心ウキウキ 気持ちフワフワ 冒険にでかけよう！
ちょっとドキドキ だけどワクワク 何かあこりそう
太陽のサンバ 楽しいサンバ みんなで歌おうよ
太陽のサンバ 楽しいサンバ すてきな日曜日

トランポリンのようなこの曲は、中学に行くのをドキドキワクワクさせます。6年生におせわになったお礼として、この曲をいつしうけんめい歌いたいと思います。 河田 優菜

歌っている人も、聞いている人もサンバのリズムに乗って、心も体もうきうき、わくわく、おどりたくなるような、たくさんの希望がつまつた明るい曲です。 俵 崇

リコーダー合奏 I Got Rhythm



Word by Ira Gershwin
Music by George Gershwin
Arranged by Takashi Nakamura

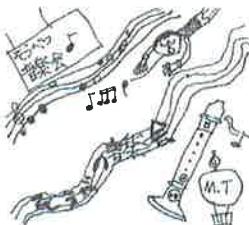


1930年の有名なミュージカル「ガール・クレイジー」(Girl Crazy)のために作曲され、その後多くのジャズ歌手によって歌われています。スwingの象徴とも言える名曲です。「ガール・クレイジー」は後に「Crazy For You」としてリメイクされ、日本では劇団四季で公演されるなど、曲とともに根強い人気の物語です。3年生のくりだす様々なリズムにもご注目ください。



I got Rhythm. I got music. I got my man.
Who could ask for anything more?
I got daisies in green pastures. I got my man.
Who could ask for anything more?

合唱 ストーリー



2008年にリリースされたゆずの曲です。

6年生にとっては、初めての音楽会の時に歌ったゆずの「虹」も思い出深い曲のひとつでしょう…今回のストーリーは、「だれもがみんな物語の主役」というところに3年生の気持ちを詠歌で、未来へ向かう6年生のために歌う応援ソングです。

作詞・作曲 北川悠仁

編曲 なかむらたかし

私は、この曲を歌っているとこれからも色々な事をがんばろうという気持ちになります。一生懸命歌って、6年生のみんなに勇気を送りたいと思います。 笹本 有里

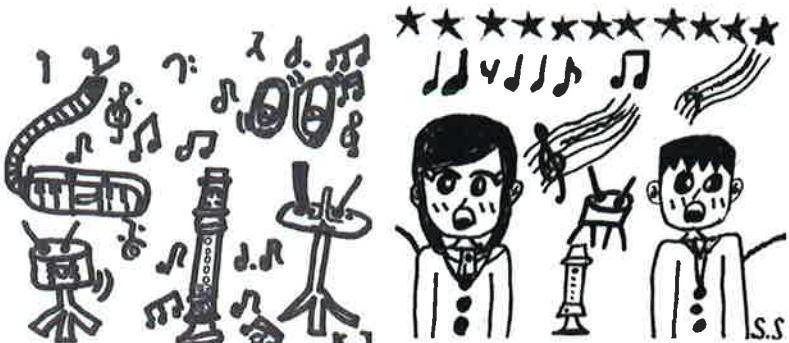
「だれもがみんな物語の主役」というところが好きです。6年生のみなさん、ゆめを追いかけてそれぞれの「ストーリー」をかけぬけてください！ 林 真子

ストーリーは一番心に残る歌です。しっかりと歌うので歌詞や歌声を聞いて覚えていただけたらうれしいです。 小島 菜月

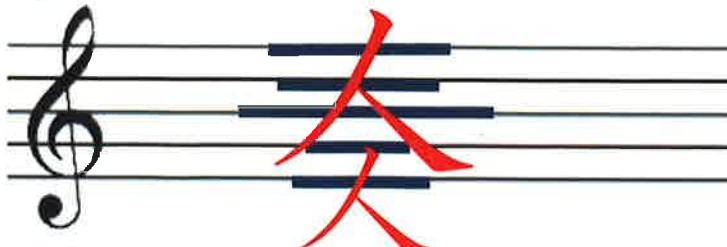
6年生のみなさんは、あとすこしで中学1年生になるので、6年生への感謝の気持ちを込めて、一生懸命に友達と協力して歌って、6年生を送りたいです。 衣笠 美樂々

ラクにいこうぜ！！
また走り出せる ぼくらのストーリー
心の地図 広げて
ためらいがちな 空の向こうがわへ
ぼくらなら こえてゆけるさ

だれもがみんな物語の主役
筋書きなんて自分で変えてやれ
その手で



♪合唱♪



《みんな大好き》 ruriko 作詞・作曲



伴奏：田島 凜乃（5日）・渡辺 舞（6日）

歌詞の中に、「友だちが好き 先生が好き みんなみんな大好き」というフレーズがあります。歌っていると、ぼくの心の中には、友だちや先輩方、先生方との楽しい思い出がたくさんよみがえってきます。

6年生の先輩たちにも、6年間の楽しい思い出を心にうかべながら聴いていただけたらうれしいです。曲の最後のソプラノパートの高音にも、ご注目ください！ 福中 孝徳

アルト、ソプラノと分かれる部分が曲の最後の方にあります。その時、二つのパートが合わさり、すてきなハーモニーを作り出します♪

清水 咲希

“曲が歌えた後が大事”と、鼓笛隊でよく言われます。表現の仕方に気をつけて、練習ができる最後の日まで気を抜かずにがんばっていこうと思います！ 上島 美優



♪リコーダー・鍵盤ハーモニカ合奏♪

《PLEASE MISTER POSTMAN & HELLO GOODBYE》

Bateman, Dobbins, Garrett, Gorman & Holland

Lennon & McCartney 作詞・作曲

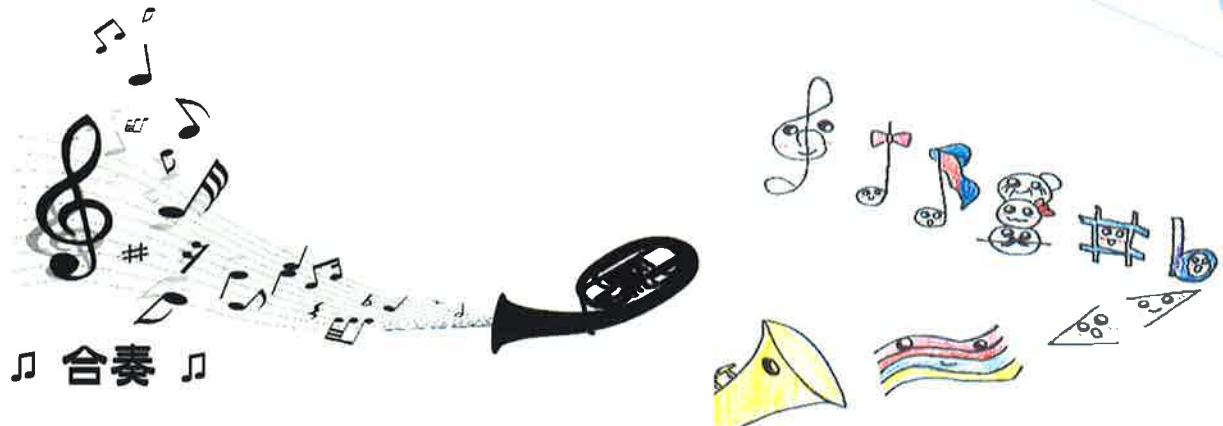
なかむらたかし 編曲

ぼくはこの曲でリコーダーを担当します。自分自身と6年生のために、自分の出来る精一杯の演奏をしたいです。とても楽しく、鼻歌交じりに何かをしたくなるような曲なので、楽しみにしてほしいなと思います♪ 末包 悠真

この曲はソプラノ、アルトに分かれて歌います。きれいなハーモニーが作れるように練習したので、そこに注目して聴いてください♪

古川 梨帆





《オー・シャンゼリゼ》 Mike Deighan 作曲／山下国俊 編曲

オー・シャンゼリゼはすごく元気になれる曲です。木琴は高い音のシロフォンと低い音のマリンバがあります。みんなに響きわたり、笑顔になれるように演奏をしたいと思います。他の楽器とで美しいハーモニーを作り、6年生に届けたいです。

(城井 優来・村井 大将 シロフォン)

会場全体が盛り上がるには、4年生全員が気持ちを一つにして、演奏しなければできません。みんなで気持ちをこめて、楽しい演奏にしたいです♪

(宮崎 誉也 ヴァイオリン)

クラベスは二つの木の棒をたたいて、高い音を出す楽器です。音を響かせるのが大変で、手の位置に気をつけるなど、簡単そうに見えて、意外に難しかったです。

みんなで楽しみ、6年生に聴いてもらいたいと思います♪

(平良 韶 クラベス)

ソプラノアコーディオンを担当する私は、うまく弾けるまでにたくさん苦労しました。他の担当の人たちも苦労して、がんばって練習してきました。

みんなの想いを一つにして、6年生に感謝の気持ちを届けます♪

(堀 美月 ソプラノアコーディオン)

クラビノーバでよく注意されたことは、打楽器とテンポが合っていないことです。だから、家でも学校でも、手でイスの横をたたきながら、ひいています。音楽会当日まで、学年全体で呼吸を合わせて頑張っていきたいと思います♪

(橋本 志真 クラビノーバ)

楽譜を見ずにフルートを吹くのはとても難しく、大変です。ただ、『オー・シャンゼリゼ』はとても明るい曲なので、演奏していく、とても楽しくなります♪

(中込 莉愛 フルート)

私たちには6年生との思い出がたくさんあります。地区別掃除、普段の学校生活、色々な場面でお世話になりました。それらを思い出しながら練習をしてきました。本番では、歌と一緒に私たちの想いが、みなさまに届きますように。

太佐 美結

合唱 地球星歌 ~笑顔のために~

作詞・作曲 ミマス
伴奏：古瀬 正樹（5日）・川村 波響（6日）



合唱 風のとおり道

作曲 久石 譲

「風のとおり道」はスタジオジブリの国民的アニメ「となりのトトロ」の挿入歌として使用された誰もが一度は耳にしたことのある名曲です。木琴の音で表される不思議な雰囲気や、フルート、ヴァイオリンの綺麗な音色で表される自然の、なびく風が目の前を通り過ぎていく壮大な雰囲気が味わえる曲です。

私たちは目の前にいるお客様や2階や遠くにいるお客様にも綺麗な音色、不思議な雰囲気が届くよう、響く音を奏でる練習をたくさんしました。また、パート内で相談したり、自分で考えたりし、音の強弱や表現の仕方、息つきのタイミングなどに力を入れました。この曲はくつろげる曲なので、私たちの姿を見ながら語ったりと聞いてください。

田邊 桂

「風のとおり道」は雄大な自然を感じさせる、ゆったりとした曲ですが、ゆるい雰囲気は少しもない曲です。アコーディオンではしっかりとリズムをとって、丁寧に演奏しようと思います。

「ラプソディー・イン・ブルー」はリズムが速いからと言ってごまかさず、しっかりと和音を意識し、リズムを刻んで全体を支え、勢いのある演奏にしようと思います。

『私が見た青空はきっと続いている。
あなたの夢も、この青空のように続いている。
だから必ずどこかで輝く。あなたの毎日が世界を変えていく。
そう願う強い気持ちが地球全体に広がっていくと信じて私は祈る。
けれど、この小さな手でできることがあるのだろうか…
楽しいか、恐ろしいかも分からぬ道をたどって…
でも、私はこの道を行こうと決意した。
いつか必ず私の夢が続くことを願って…』
歌詞もメロディーも、とても素敵です。
去年より綺麗になった歌声を是非聞いてみてください。

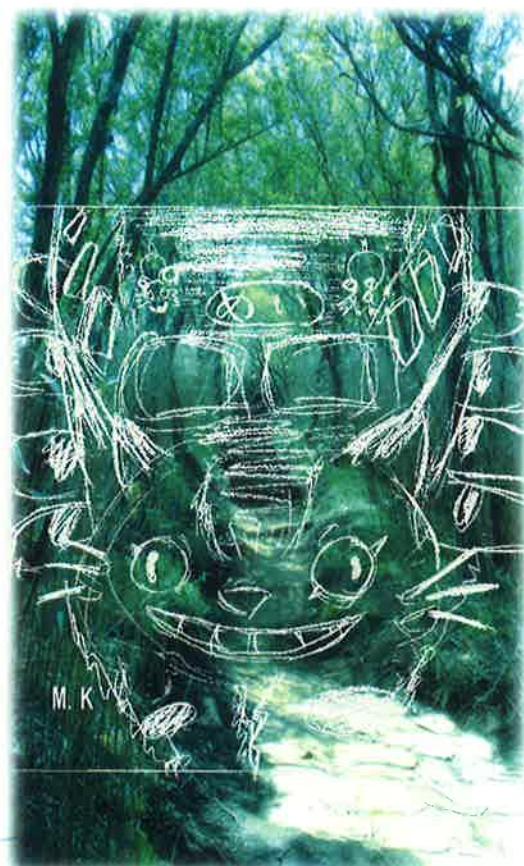
川村 波響

地球星歌はとても優しい歌詞の曲です。しかし、その中にもいくつか盛り上がる部分があります。その中の一つに、「あなたの毎日が世界をつくる」というのがあります。この歌詞の意味は「あなたが過ごす1日1日が今の世界、そしてこれからの世界をつくっていく。」という意味だと思います。その意味をしっかりと6年生だけでなく1~4年生にも伝えたいです。

また私たちは、5年生らしい綺麗な歌声を目指して練習してきました。

この歌では私たちの6年生への感謝の気持ちや、それぞれの持っている想いが伝えられるような歌に全力で取り組みます。

井上 天音



Y.K

10

戸田 花恋



H.I

僕は、1年生からリコーダーしかやってきませんでした。今年もリコーダーを極めるために、またリコーダーパートに挑戦することにしました。最初、練習したとき、どちらの曲もとても難しく「無理だ」と思ってしまう時もありました。でもみんなで協力して教え合ったり、工夫をし合ったりしていくうちに、どんどん吹けるようになってきました。「風のとおり道」は森や自然が思い浮かぶように、「ラプソディー・イン・ブルー」は難しいけど迫力が伝わるようにがんばって演奏します。

松浦 麟太郎

音楽会練習中に、私は指をけがしてしまいました。リコーダー担当だった私は、一本指をずらして演奏していました。はじめは慣れないで、みんなと同じリズムで演奏することができませんでした。それでも、友だちに指の番号をきいたり、教え合ったりして、すぐに上達することができました。その子と他の友だちとで確認し合い、先生のチェックにも合格できました。

リコーダーという楽器はあまり目立ちません。それでも私は「主役」だと思っています。「わからない人がいたら教えてあげる」「吹くのを手伝ってあげる」いろいろ協力して、音楽会に向けて頑張っています。

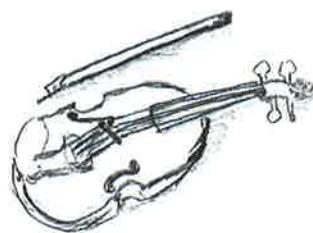
橋 理央

合奏 ラプソディー・イン・ブルー

作曲 George Gershwin/編曲 佐藤丈治

今回の曲の演奏はとても難易度が高く、今までの自分たちの力ではとても出来るような曲ではありませんでした。その分、個人練習を頑張ったので、だんだん全体練習でみんなと合わせることが楽しくなってきました。5年生では「ありがとう」⇨「あたりまえ」ということを学年で考えてきました。6年生に対して、保護者の方々に対しての気持ちをしっかり考えて演奏します。

高安 さわ子



「ラプソディー・イン・ブルー」
曲の中盤に一度静かになる部分があったり、リズムが急に速くなったりします。いろいろなテンポになるので、聞いている人はきっとウキウキするはずですが、その分、全員で合わせるのはとても大変です。是非楽しみながらお聞きください。

河田 真征



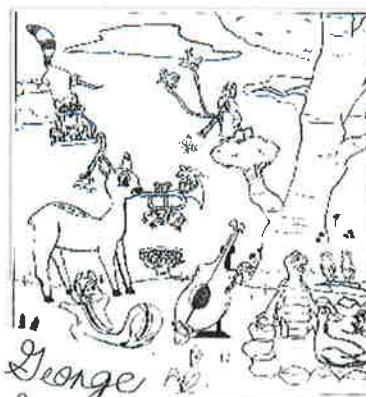
H.I

「ラプソディー・イン・ブルー」は指揮を見て、リズムを取らなければ必ずみんなとずれてしまいます。始めのころは慣れるまでゆっくり練習していたのですが、リズムを楽譜の速度に合わせると、とたんにみんなとずれてしまい、修正するのに精一杯でした。そこで、パート内でリズム感を高め、みんなで覚えて、指揮を見ながら演奏できるように団結し、練習してきました。また、木琴はみんなのサポート役です。「みんなにテンポが分かりやすいように」と心がけて演奏します。

並木 香鈴



H.I



George
Gershwin

0.G



T.K



K.N



A.K

合唱

ひろい世界へ 高木 あきこ 作詞/橋本 祥路 作曲

伴奏:野田 季(5日)・棚井 聖麗(6日)

ぼくらのまえには ドアがある いろんなドアが いつもある
ドアを 大きく あけはなそう ひろい世界へ 出ていこう

ドアのむこうの 輝きを じぶんのものに するために
ドアのむこうの 輝きを みんなのものに するために

ぼくら 青い実 ぼくら 赤い実 雨に打たれ 風に吹かれ
手と手をつなぎ 心をつなぎ 歌を 歌を うたいながら



ぼくらのまえには ドアがある いろんなドアがいつもある
ドアを 大きく あけはなそう ひろい世界へ 出ていこう

ぼくら 青い実 ぼくら 赤い実 雨に打たれ 風に吹かれ
手と手をつなぎ 心をつなぎ 歌を 歌を うたいながら

ぼくらのまえには ドアがある いろんなドアがいつもある
ドアを 大きく あけはなそう ひろい世界へ 出ていこう

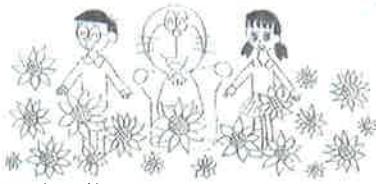
「ひろい世界へ」は、これから進学する自分たちの未来に向けての歌だと思います。
なので、これからの自分たちの未来への気持ちを思いながら歌います。(泉 祐之介)

「ひろい世界へ」は、私たちが卒業し、新しい未来へ向かっていけるような、とても前向きで向上していける歌です。最後の音楽会なので、自分たちのバトンをつなげていってもらえるように、感謝の気持ちを込めて、頑張りたいと思います。(小嶋 詩乃)

合唱は、6年生として、それぞれが歌詞のイメージをして、そのイメージを歌にのせられるようにする。
音楽会までの数少ない練習を、終わった後に後悔しないように有意義なものにしていきたい。(棚井 聖麗)

「ぼくらの前にはドアがある、いろんなドアがいつもある」この歌詞は、これから卒業して、旅立っていく、まさに今の僕たちの気持ちを表しています。様々な可能性に向かって立ち向かっていく!失敗を恐れずに、何度も挑戦すれば、必ず先に“光”が見えてくるんだ!という気持ちを込めて、力強く歌います。(神子 真人)





合奏

ひまわりの約束

秦 基博 作曲/佐藤 文治 編曲

アニメ映画『STAND BY ME ドラえもん』の主題歌。この映画はTVアニメ第2作2期シリーズの3D作品で、藤子・F・不二雄の生誕80周年記念作品。この『ひまわりの約束』はアニメのエンディングに流されました。シンガーソングライター秦基博さん17枚目のシングルです。秦さんは、ドラえもんとのび太という二人の関係性をどうやって自分の言葉で紡ぐか、聴いてくれる人がどうやって“自分の歌”として置き換えて聴いてくれるか、そのことをいちばんに考えて作曲したそうです。

人の温もりについて歌っている曲なので、そのような気持ちを考え、温かみのある合奏にしたいです。

(高本 英恵)



「ひまわりの約束」は優しい曲なので穏やかに、音一つ一つに想いをこめます。6年生からの想い、受けとってください。(勝沼 心喜)

1から5年生のみんなや先生方、家族に今までの感謝をこめて歌い、演奏したいです。

5年生には、これから的小学部をまかせていくので私たちの想いを受け取ってほしいです。

「ひまわりの約束」では、小学部生活の思い出や一番身近にいた5年生のみんなや先生方の心に届くような演奏をしたいです。

(黒坂 恭子)

小学部最後の音楽会で、今年は送る側ではなく、送り出される側で、もうすぐ卒業するので、他の学年に何かを残せるような音楽会にしたい。

(小西 利菜)

合奏はパート内だけでなく、全体を見て、強弱に気をつけて演奏する。

(大宮 悠夏)

ウィンターキャンプの交流会で5年生に想いを伝えるという意味で歌いました。音楽会でもその想いを伝えることは変わらないと思います。1~5年生が頑張っていこうと思えるような演奏を届けたいと思います。

(松岡 力丸)

「ひまわりの約束」では、歌の歌詞を想いながら優しい気持ちで演奏したい。

(岩田 知優)



合奏

《威風堂々》第1番 エドワード・エルガー 作曲／小島 里美 編曲

エドワード・エルガーは1857年生まれの、イギリスを代表する作曲家です。『威風堂々』の原題『Pomp and Circumstance Military Marches』の「Pomp and Circumstance」とは、シェイクスピアの戯曲「オセロ」第3幕第3場のセリフから取られたタイトルで、「pomp」とは「華やかさ、壯麗、華麗、ものものしさ」、「circumstance」とは「儀式張ったこと、物々しさ」と言った意味があり、そこから『威風堂々』と日本語訳のタイトルがつけられたそうです。『威風堂々』は管弦楽用行進曲の、とりわけ1番と4番が親しまれています。

演奏会用の音楽性の高い作品で、且つ実際の行進にも使えるように作られたこのシリーズは、5番までありますが、1番と4番は中間部にたいへん美しい旋律を持ち、その部分だけ取り出され、歌詞を持って歌われているほどです。



「威風堂々」は、『静』の場面と『動』の場面のギャップを広くしたいと思っています。

シンフォニーホールの舞台に立てるのは、最後かもしれないから、全曲気持ちをこめてやりたいと思います。
(今野 森平)

「威風堂々」は力強くも優しいメロディなので、そんな強弱が難しい曲でもあります。ですが、一生懸命弾きたいと思います。
(加賀谷 英里菜)

ぼくは音楽が苦手だけど、自分なりに練習して、送別音楽会を成功させたい。

ひまわりの約束、威風堂々は学年で音を合わせることを大事にしたい。
(土屋 丞央)

自分はリコーダーなので、他の楽器をサポートしつつも、しっかり演奏したいです。

音楽会も最後なので、気持ちよく卒業できるように、一所懸命練習に取り組んで、本番を迎えるです。
(村田 雅常)



エルガーの「威風堂々」は、軽快なリズムと雄大なメロディとの変化を繰り返しながら、盛り上がっていいく曲です。速い指の動きと高低差に苦戦しました。練習を積み重ね、合奏の厚い音の重なりの中でフルートのきれいな音色を力強く響かせたいです。この曲を聴いてくださる方にも、自分たち自身にもエールを送れるように演奏します。

(倉増 恵)

とても力のある曲だと思うので、リズムよく弾きたいです！
(高橋 春香)

威風堂々は、「強く逃げずに立ち向かう」ということだと思います。しっかり練習して、弾けるようにしたいです。
(谷口 謙紳)

もしかしたら、このステージに立つことはもうないかもしれないし、このメンバーでステージに立って何かをすることはもうありません。

なので、全員で気持ちを一つにして、音楽をホール全体に響かせたいです。

(鈴木 美結)

合唱

MY WAY(マイ・ウェイ)

クロード・フランソワ&ジャック・ルヴォー 作曲／ポール・アンカ 編曲



マイ・ウェイ

いま 船出が 近づく このときに
ふと たたずみ 私は 振り返る
遠く 旅して 歩いた 若い日よ
すべて 心の 決めたままに

※私には 愛する 歌があるから
信じた この道を 私は 行くだけ
すべては 心の 決めたままに

愛と 涙と ほほえみ あふれて
いま 思えば 楽しい 思い出を
君に 告げよう 迷わずに 行くことを
すべて 心の 決めたままに

※繰り返し

今までお世話になった、これからの小学部を担う1から5年生に想いを届けることを意識して、最後の音楽会を、合唱も合奏もがんばっていきたい。 (澤 瑞輝)

小学部最後の音楽会。今回は送られる側として恥じない演奏をする。この仲間とも最後の音楽会。自分と仲間を信じ、悔いのない演奏にする。もう、この仲間で音楽をやることはないと思うから、最後、想いを一つにして、最高の演奏にする。 (八田 晃)

最後の送別音楽会なので、どんなポジションでも、自分らしく、今まで以上に想いをこめて歌いたいです。

(小林 桃子)

最後の送別音楽会なので、今まで以上に、下級生や先生方、そして両親に感謝の気持ちを伝えようと思う。最後の音楽会として悔いが残らないようにしたい。練習から本番の間に、技術面はもちろん、内面でも成長していきたい。

(青木 美樹)

小学部の生活で最後の行事なので、今まで6年間の中で、最も気合いの入った良い音楽会にしたい! (村山 理子)

小学部生活最後の音楽会を6年生全体で盛り上げて、精一杯、歌や曲にのせて思いを伝えたいと思います。

それぞれ歩いていく未来に希望をのせて心をこめて歌い演奏します。 (坂井 結)

小学部生活最後の送別音楽会。みんなで力を合わせて取り組むのは最後になるかもしれない。下級生に少しでも想いを伝えたい。伝えるために全力を出す。

これが将来の一歩に繋がるようにしたい。

(近藤 心太)

聴いている人 全員に 感動を届ける!!

(佐治 真由子)



♪混声合唱部♪

SEKAI NO OWARI

RPG

指揮 北坂 麻美先生

伴奏 岩井 智宏先生

この曲は、2013年に映画「クレヨンしんちゃん」の主題歌になり、

大ヒットとなった曲です！



昨年は、小学部の
コーラスクラブと交流する
機会が多くあり、部員一同
とても楽しい時間を過ごすこ
とができました。また共演できる
日を楽しみにしています。

4・5・6月

- ・ ウィーン遠征
- ウィーン楽友協会
- 黄金の間にて演奏
- ・ 新入生歓迎会
- ・ クラブ紹介での演奏

7・8・9月

- ・ 夏季合宿
- ・ 県大会(1位金賞)
- ・ 関東大会(銀賞)
- ・ 文化祭演奏



10・11・12月

- ・ 第九の会
- ・ コンフォートガーデン
- あざみ野にて招待演奏
- ・ 新横浜プリンススペペ
- クリスマスコンサート
- ・ 鉄小学校にて招待演奏

1・2・3月

- ・ 小学部送別音楽会
- ・ 女子部合唱コンクール
- ・ 定期演奏会



定期演奏会 詳細

日時：3月25日

14:00 開場 14:30 開演

場所：桐蔭学園シンフォニーホール



《吹奏楽》

フリー・スピリット序曲



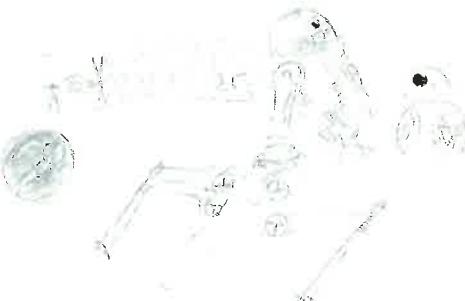
ジエリー・ウィリアムズ 作曲

『Free spirit』の意味を調べると、「無責任なほど自由に行動する人」「束縛されない精神の持ち主」とありました。つまりフリー・スピリット序曲は、『自由人の序曲』とでもいえばいいでしょうか。とはいっても題名だけでは、なかなか曲のイメージがわきません。

曲は規則正しいリズムの音型の中でのびのびと奔放に展開します。途中、木管楽器の寂しげなメロディーは、どこか孤独な印象です。徐々に盛り上がりながら、再び決然と意志を貫こうとする強いリズム。周りにはんろうされながらも、自分らしさを失わないよう生きていく人生を描いているようにも思えます。フォルテピアノ（強く、直ちに弱く）や、繰り返すアクセントなど、技術的にも難しい表現がたくさんあり、できるだけそれぞれのパートで工夫して、同じフレーズでも楽器によって様々な印象が得られるように練習しました。

6年生は鼓笛隊として最後の演奏になります。悔いを残さないよう思い切り演奏したいと思います。皆さんどうぞ見守ってください。

(6年・副隊長：勝沼 心喜)



スター・ウォーズ・メドレー

ジョン・ウィリアムズ 作曲
タジエンホースト 編曲

この冬、11年ぶりにスター・ウォーズ新作「フォースの覚醒」が公開され話題になったことはご存知の方も多いことでしょう。この曲は、「ハリー・ポッター」や「スーパーマン」などの有名な映画の音楽を手掛けた作曲家、ジョン・ウィリアムズによって作曲されました。あのもっとも有名で印象的なファンファーレを聴けば、スター・ウォーズファンの方はもちろん、映画を見ていない方でも宇宙を舞台に繰り広げられる壮大なドラマをイメージできるかと思います。

トランペットの華やかなメロディーで始まり、落ち着いたクラリネットのハーモニーに続いてトロンボーンやユーフォニアムに支えられながら、勇壮な音楽は展開します。キレのあるメロディーですが、周りの音楽と溶け合うようにと練習してきました。ダイナミックな前半部分から柔らかく穏やかな中間部、そしてファンファーレに戻っていくときには打楽器が全体を引っ張ります。たくさんのパートがありますが、たくさんの音が合わさり一つの美しいアンサンブルとしてホールに響き渡るよう全力で演奏しようと思います。

(6年・隊長：湯浅 啓樹)



《鼓笛隊について》

鼓笛隊は1982年に創部以来34年間、学園内外のいろいろな行事に花を添えてきました。4年生から6年生まで、いつも100人前後の部員が活動しており、そこには様々な楽器がありますが、それぞれ奏でる音が溶け合って美しいハーモニーになるように練習しています。成果をこのステージで最大限に発揮し、特に6年生は悔いの残らぬよう頑張りたいと思います。
(副隊長・6年:大宮 悠夏)

チューバ・ユーフォニアムはとにかく音が低く、重たくて大きい楽器です。脇役と思われがちですが、大きい音で責任があるので、しっかり全体を支えたいと思います。
(Tub&Eup パートリーダー:松本 昌大)

コルネット・トランペットは華やかなファンファーレなどを得意とする楽器です。高い音を出すのは難しいですが、うまく吹けた時は最高です。どちらの曲でも、ここぞという時に活躍します。
(Cr&Tp パートリーダー:中村 陸)

トロンボーンは低音楽器の一つとして、合奏を支える役割が多いです。でも、たまにくるメロディーパートは低音楽器だからこそ出せる迫力でとてもかっこいいです！
(Tb パートリーダー:鈴木 美結)

サックスパートは、3種類の楽器があります。アルト・テナー・バリトンです。3つそれぞれ音の高さが違い、広い音域をカバーして良い演奏にしたいと思いますので、ぜひ注目してください。
(Sax パートリーダー:高本 英恵)

フルートは高音でメロディーの多いパートです。フリー・スピリットではりりしく登場し、スター・ウォーズでは、半音階をがんばります。オーボエもメロディーが多く音がとても目立つパートです。指使いが難しく、やはり半音階で苦労しました。
どちらも最前列で息を合わせて演奏します。
(Fl&Ob パートリーダー:稻村 怜)

クラリネットは木管楽器で、とてもあたたかい音色です。メロディーを吹くことがとても多いパートで、音が出る範囲が広く、高温から低温まで幅広く出すことができます。クラリネットの音色にぜひ注目してお聴き下さい。
(Cl パートリーダー:八木 麗薫)

パーカッションは色々な楽器が登場します。そして、どの楽器にも重要な役割がたくさんあります。パートのみんなで協力して頑張ってきました。きれいな音色や、躍動感あふれるリズムにご注目ください。全体を引っ張っていくよう、曲の雰囲気を盛り上げていきます。
(Perc パートリーダー:神子 真人)

ホルンの特徴はベルが後ろ向きのカタツムリ型で、アルトホルンは、ベルが上を向いています。音域は低音から高音まで幅広く、主役も脇役もこなせる器用なパートです。
(Hr パートリーダー:廣瀬 春希)

From パート

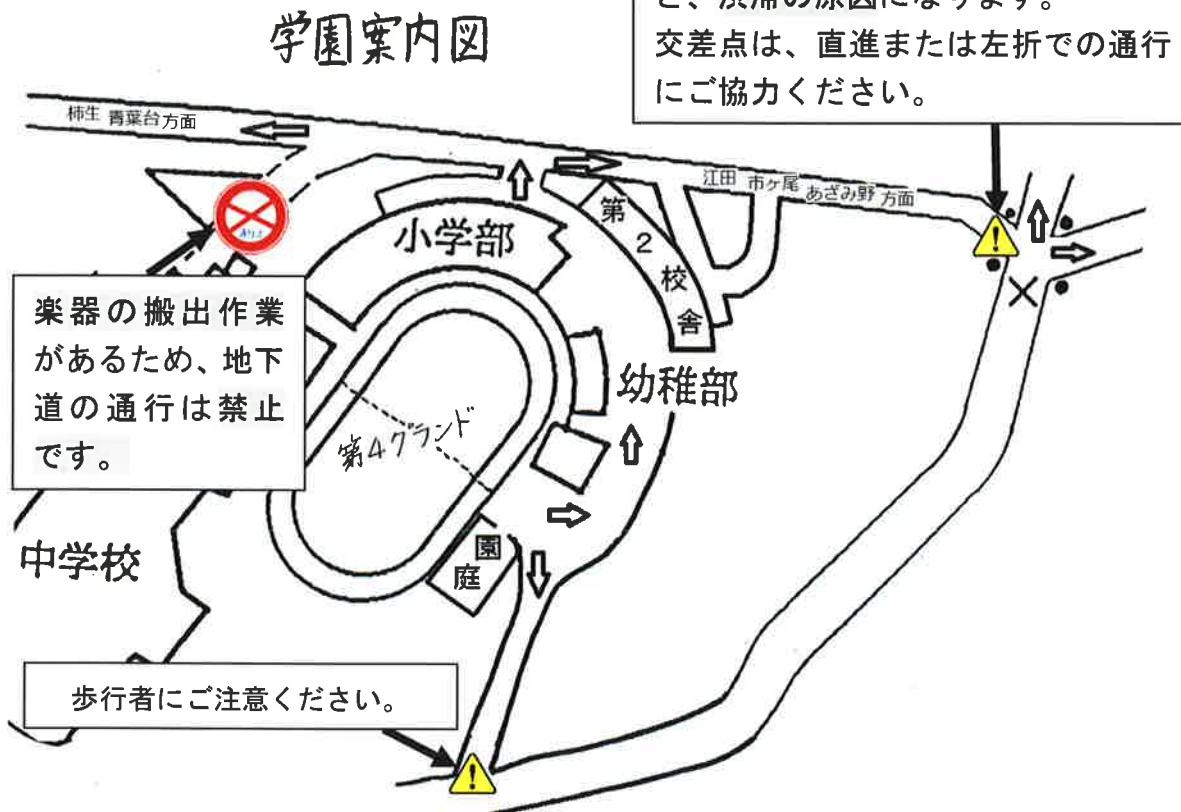
送別音楽会 第4グラウンドに駐車をされている保護者の方へのお願い

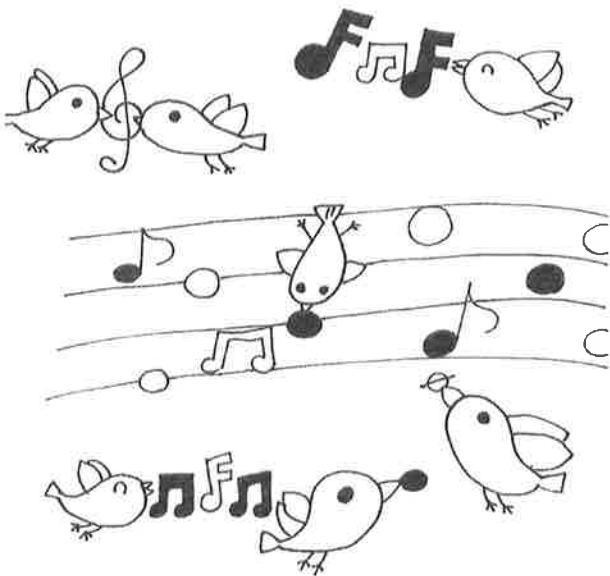
桐蔭学園小学部

本日は、小学部送別音楽会にお越しいただき、まことにありがとうございます。

第4グラウンドに駐車をされている保護者の方に、スムーズな退場のため、以下の点にご協力いただきたく、お願いいいたします。

- ① 横浜総合病院前の交差点の右折はご遠慮ください。（第4グラウンド内まで渋滞が延びてしまうため。）
- ② 柿生・青葉台方面（環状4号、上麻生道路方面）にお帰りの方は、小学部裏庭ゲートを左折し、外周道路に沿って進むと大学方面に出られますので、そちらをご利用ください。
- ③ 地下通路は搬出作業を行うため、車両の通行はご遠慮ください。
※ 3月6日（日）のみ
- ④ 小学部中庭（第一校舎と第二校舎の間）は、搬出作業のためトラックが進入します。現場の教職員の誘導に従ってください。
※ 3月6日（日）のみ





お願い

- ① 来校者証を必ずお付けください。
- ② ホール内の撮影は、次の点にご協力ください。
 - ・ フラッシュ撮影は禁止です。
 - ・ 客席通路の三脚設置はおやめください。
 - ・ 演奏中、撮影のための移動はご遠慮ください。
- ③ 幼児同伴の方は、周囲の方の迷惑となったり、演奏のさまたげになったりしないようご配慮ください。
また、2~4階最前列は転落及び手荷物・カメラなどの落下の危険があるため、十分ご注意の上ご着席ください。特に、小さなお子様には十分お気をつけください。
- ④ 演奏中にやむを得ず出入りをする場合は、ホール横の扉からお願いします。（正面の扉は締め切り）
- ⑤ 横浜市の条例により、学園内はすべて禁煙です。
- ⑥ ホール内・周辺は土足のまま入場できます。小学部校舎では上履きにお履き替えください。
- ⑦ 楽屋への立ち入りは禁止です。

アナウンス：5年 田中 海斗（5日）

5年 千葉 航貴（6日）

イラスト：3年 林 真子（表紙）

4年 佐治奈那子（P1）

3年 藤本 鞠佳（表3）

4年 橋本 志真（表4）



2016年3月5日(土) 開場: 8時40分

開演：9時10分

3月6日(日)開場:8時45分

開演：9時10分

桐蔭学園シンフォニーホール